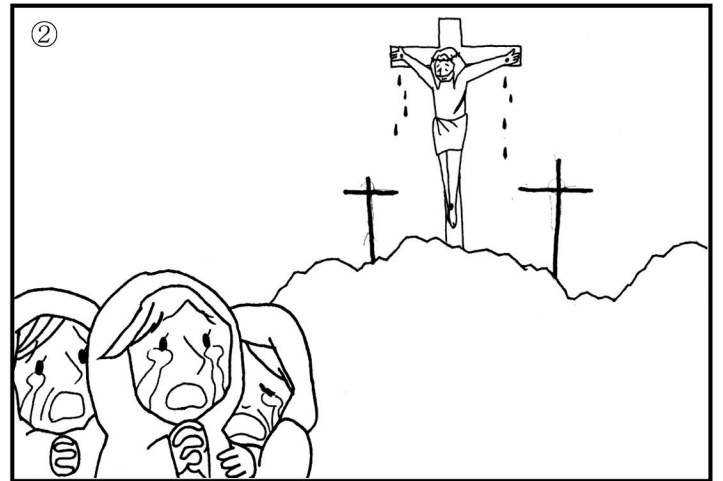
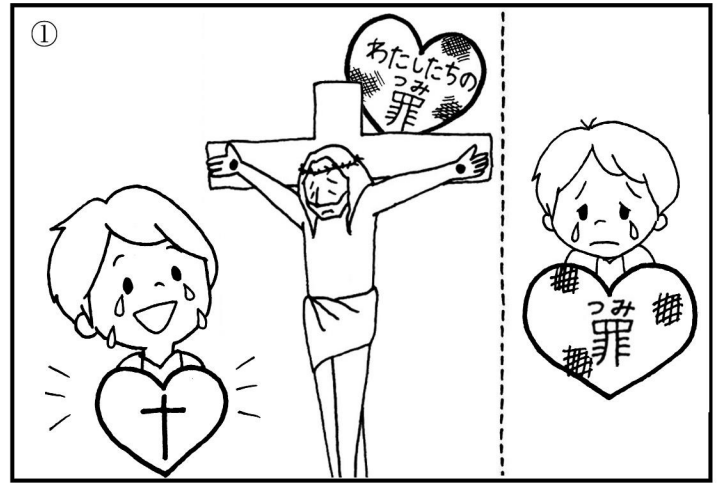
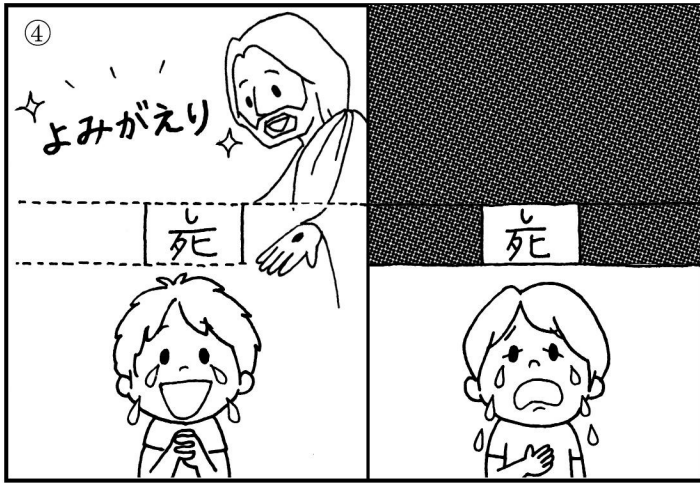


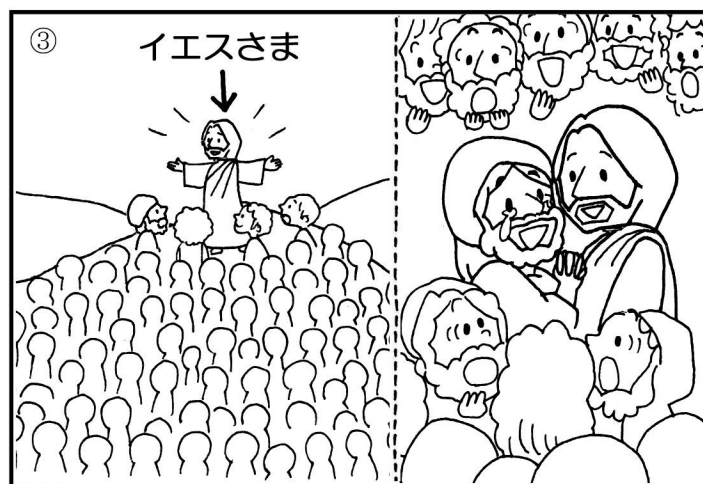
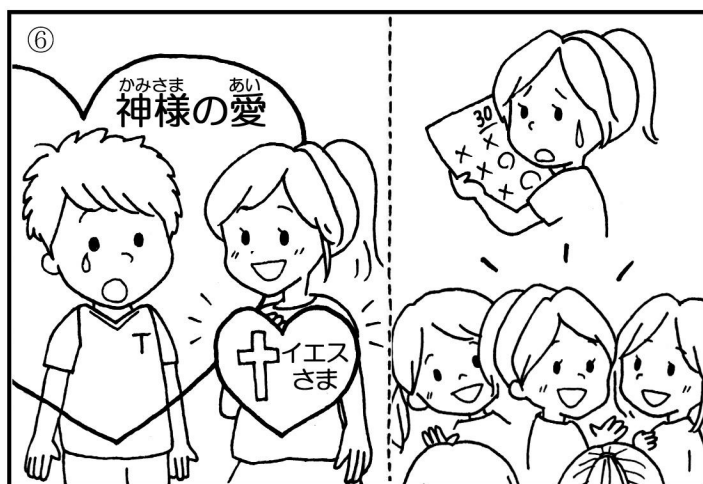
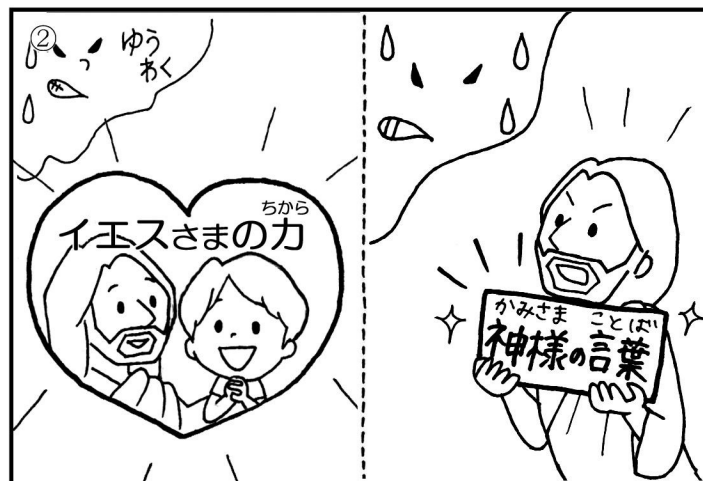
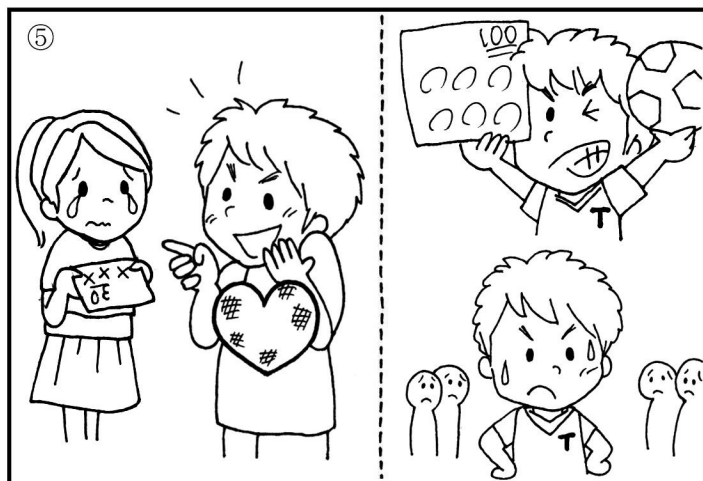
4月1日 「あなたが必要です！」 マタイ 21・1～11

1. イエス様のご生涯は、馬小屋からエルサレムへ向かっていく生涯。
2. イエス様は弟子たちに、向こうの村の子ろばを引いてくるように言われた。
3. 旧約聖書の時代からの預言を実現させるために、またご自身が救い主であることを示すために子ろばを用いられた。
4. イエス様は、使いものにならないような子ろばを用いられた。
5. イエス様が、男の子に「あなたが必要です。あなたを用いたい」とおっしゃっている。
6. 子ろばの持ち主は、イエス様に用いていただくように、すぐに弟子たちに子ろばを渡した。



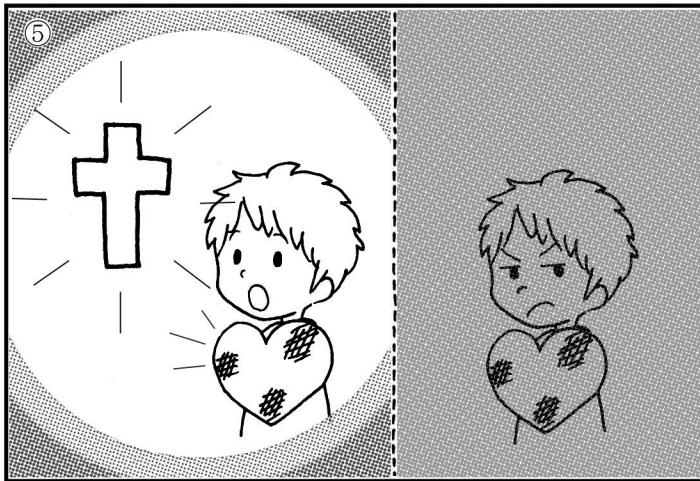
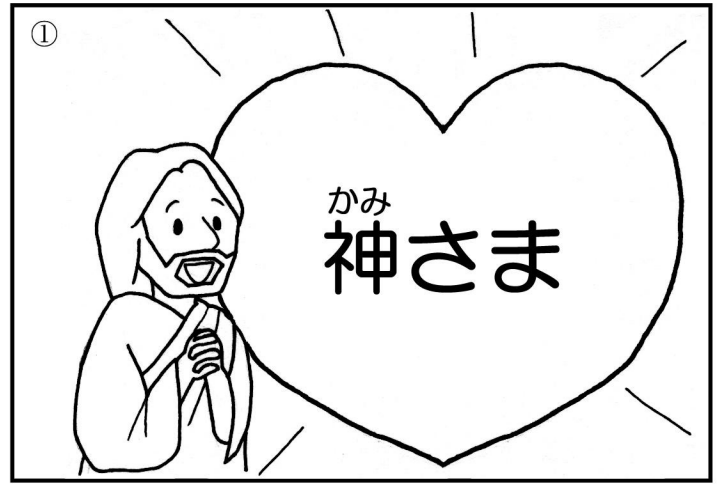
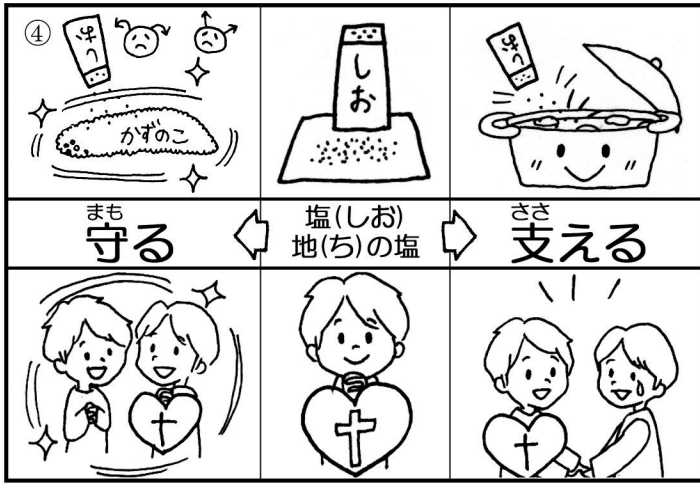
4月8日 「永遠の希望と喜び」 マタイ 28・1～10

1. 罪は、人を不幸にする。イエス様の十字架だけが、私たちを罪から解放する。
2. 婦人たちは、目の前でイエス様が十字架にかかり、苦しみながら死んで行く姿を見て、悲しみのどん底に突き落とされた。
3. ヨセフは、イエス様の遺体を墓に納めた。婦人たちは墓の前で泣いている。
4. 右の男の子は、「死んだら終わり」の悲しみと失望の中にいる。イエス様を信じる左の男の子は、死の後、よみがえりがあり、希望と喜びがある。
5. 御使いは婦人たちに、イエス様がよみがえられたことを伝えた。婦人たちは、驚き、喜んでいる。
6. 婦人たちは、よみがえられたイエス様に出会い、喜んでいる。



4月15日 「本当に幸せな人」 マタイ 5・1～12

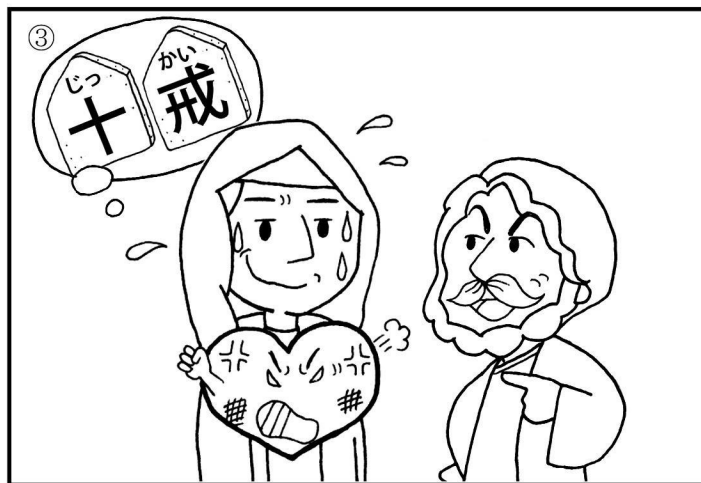
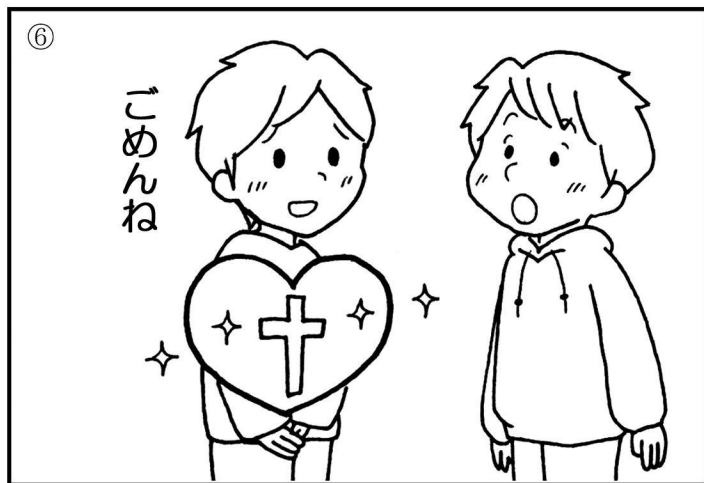
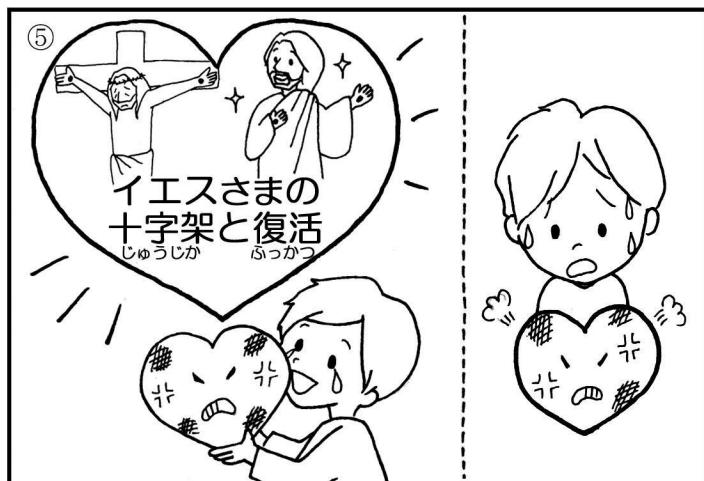
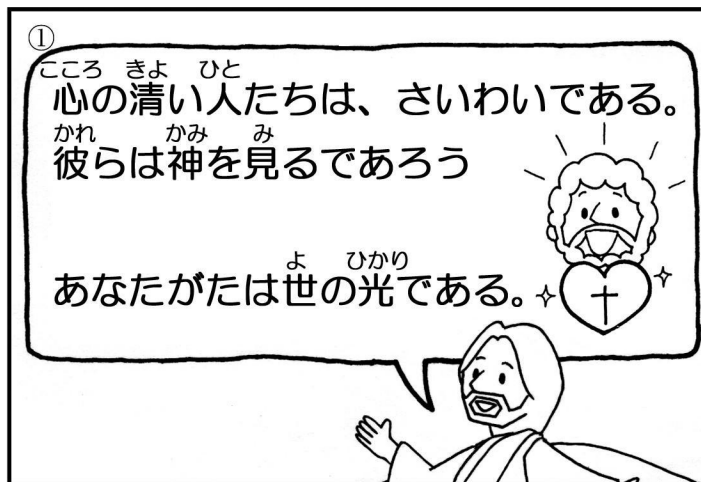
1. イエス様は、バプテスマのヨハネから洗礼を受けられた。
2. イエス様は、神様の言葉によって悪魔の誘惑に勝利した。イエス様から力を受けるなら、悪いものから守られる。
3. 病人を癒されたイエス様は、人々から注目されていた。イエス様が山の上でお話をされ、多くの人々は、イエス様のお話に聞き入った。
4. イエス様は、「心の清い人たちはさいわいである。彼らは神を見るであろう」と言われた。
5. 万能な武志君、でも独りぼっちだった。武志君は、友達をバカにし、いじめていた。
6. 勉強などが苦手な美里ちゃんは、好かれる人。美里ちゃんはイエス様を信じて、心をきれいにしていただいた。神様が友達を愛されているように、美里ちゃんも友達を神様の愛で愛した。



4月22日 「地の塩、世の光」 マタイ 5・13～16

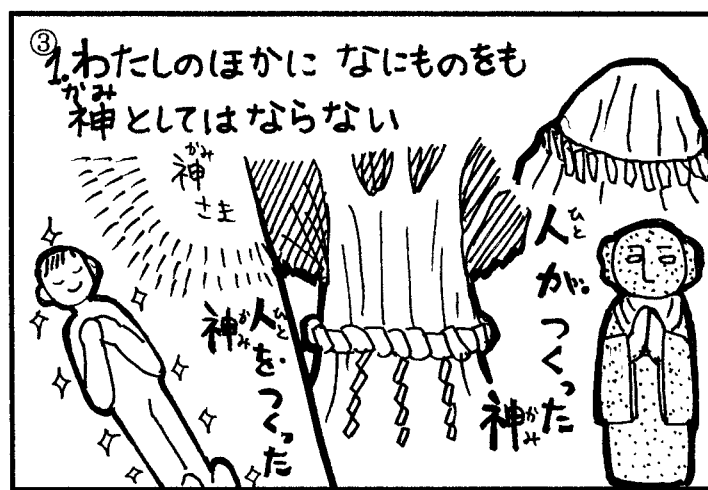
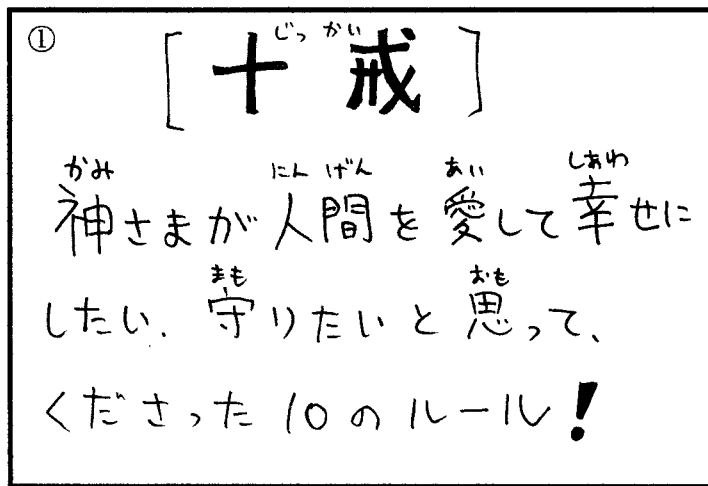
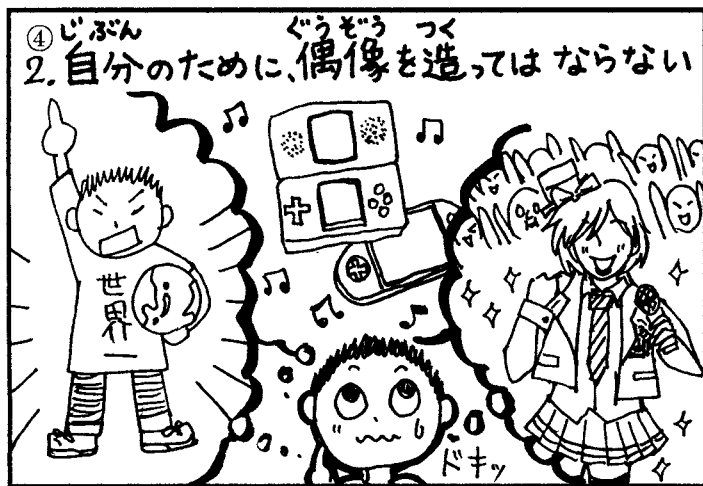
1. イエス様は、神様と親しく交わり、神様の素晴らしさをよく知っておられる。
2. イエス様は、もっと多くの人に神様を知ってもらいたいと願い、弟子たちを用いようとされた。
3. イエス様が、「あなたがたは世の光です」「あなたがたは地の塩です」とおっしゃっている。
4. 塩は、味を支え、食べ物を腐ることから守る。
地の塩、イエス様を信じる人は、周りの人たちを支え、守って行く役目がある。
5. 自分の罪にも気付いていない、暗く、苦しい暗闇の中の男の子（右）。
左の男の子は、イエス様の光を受けて、心を照らされ、罪に気付いている。
6. 光であるイエス様を心に迎え、自分が世の光と信じた男の子。
左の男の子は、その姿を見て、神様のすばらしさを思っている。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



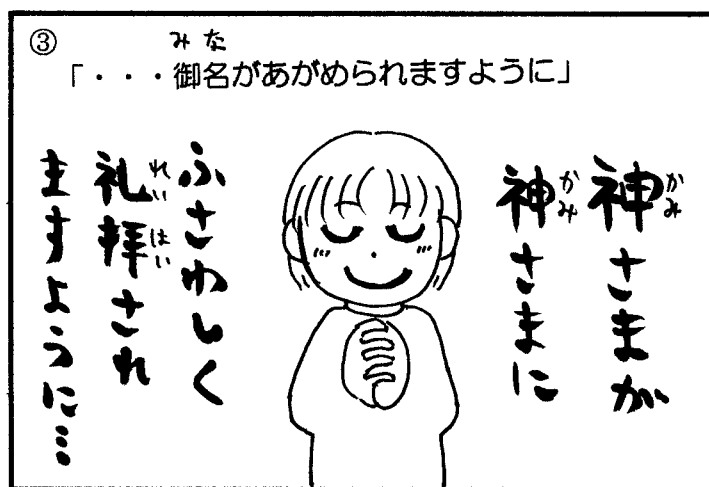
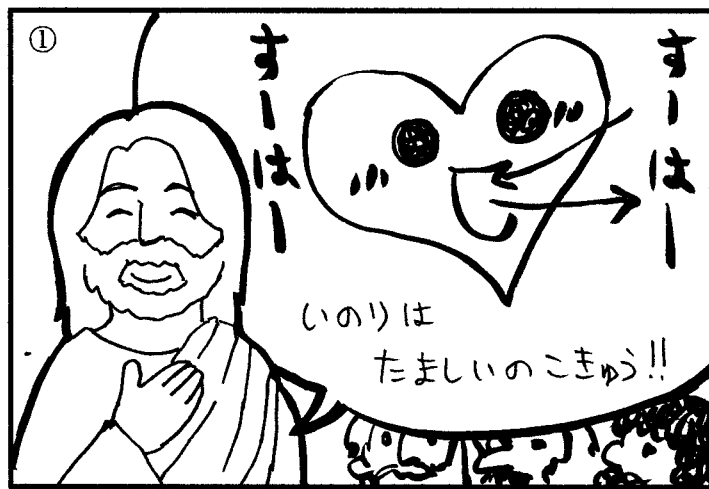
4月29日 「形だけじゃなく、心をきれいに」 マタイ 5・17～32

1. イエス様は、「心の清い人たちはさいわいである。彼らは、神を見るであろう」「あなたがたは世の光である」と言われた。
2. 十戒について。
3. 律法学者やパリサイ人たちは、外見は真剣に十戒を守ろうとしていた。心は汚れていた。
4. けんかをしている兄弟。相手を殺してはいないが、心の中では相手がいなくなればいいと思っている。
5. 自分の心を清めることはできない。それができるのはイエス様の十字架と復活によってである。
6. 心がきれいにされ、兄弟にあやまることができた男の子。



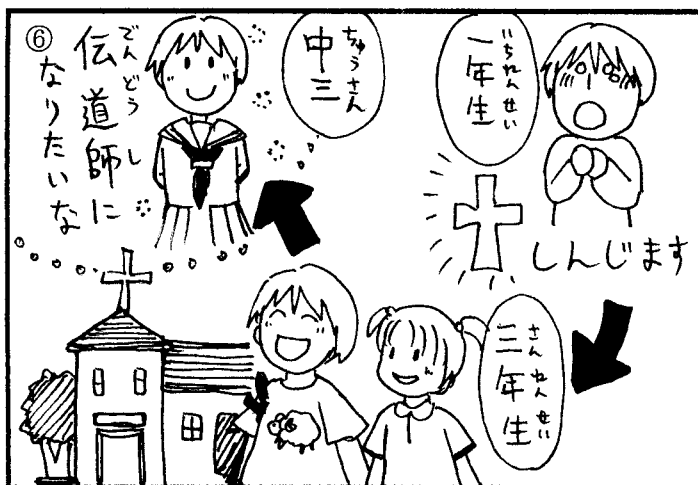
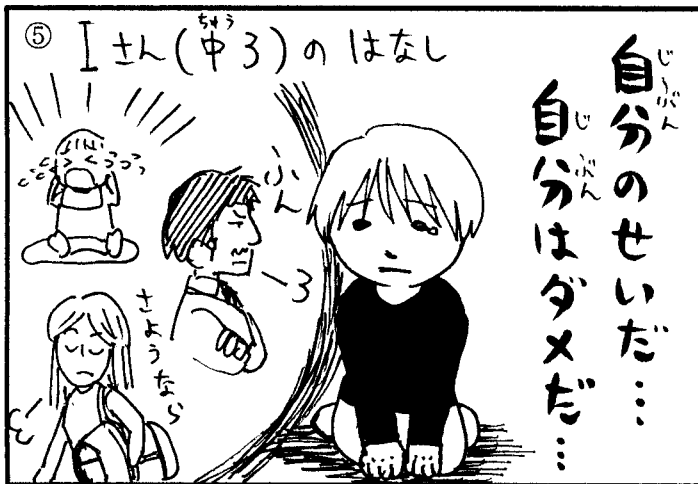
5月 6日 「神様、あなたが一番！」 出エジプト20・1～17

1. 「十戒」は神様が人間を愛して幸せにしたい、守りたいと思っ、くださったルール。
2. 「十戒」の1～4は神様と人とのルール。
3. 「十戒1」人「を」造った神と、人「が」造った神。
4. 「十戒2」神様よりも大事にしている偶像はないか？
5. 「十戒3」神様の名前をふざけて使っていないか？
6. 「十戒4」体と心を休め、愛する神様を喜んで礼拝する日。



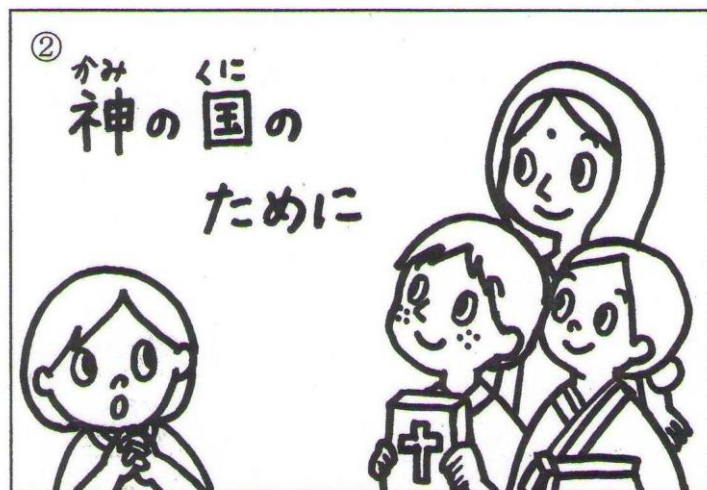
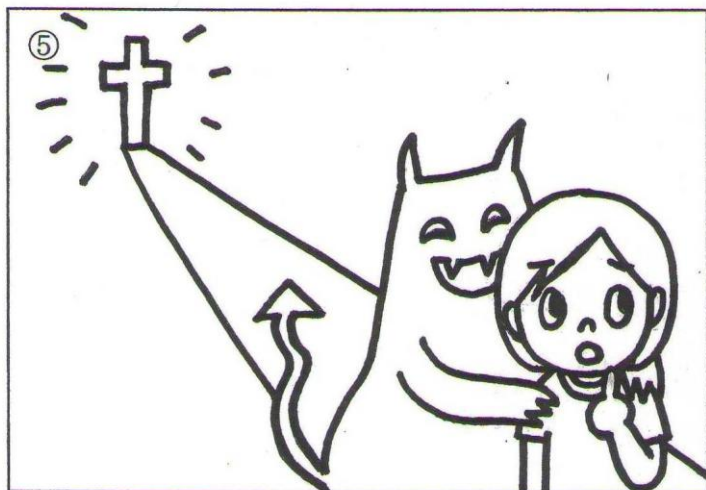
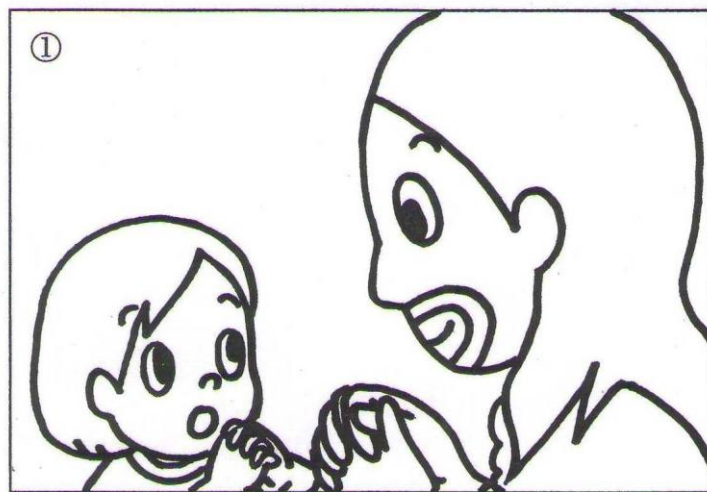
5月 20日 「祈ろうよ、御心がなりますようにと！」 マタイ6・7～13

1. 「祈り」はたましいの呼吸のようなもの。弟子に教えてくださったのが主の祈り。
2. 「天にましますわれらの父よ・・・」「お父ちゃん」と親しく呼ばせてくださる。
3. 「・・・御名があがめられますように」神様にふさわしく礼拝されますように。
4. 「御国がきますように」神の国は「私たちの心に」、「家庭に」、「クリスチャンの礼拝のうちに」ある。
5. 「みこころが行われますように」みこころって？一番良いようになって？最善になって？
6. それはイエス様のゲッセマネの園でのお祈りがお手本。



5月 27日 「聖霊待望の祈り」 使徒1・12~14

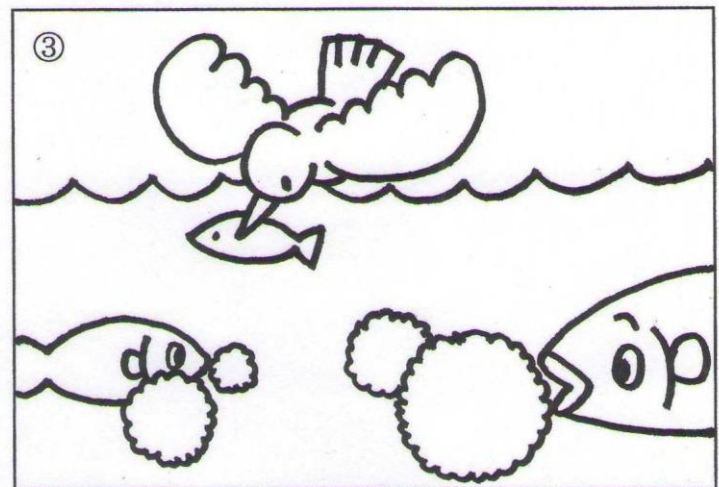
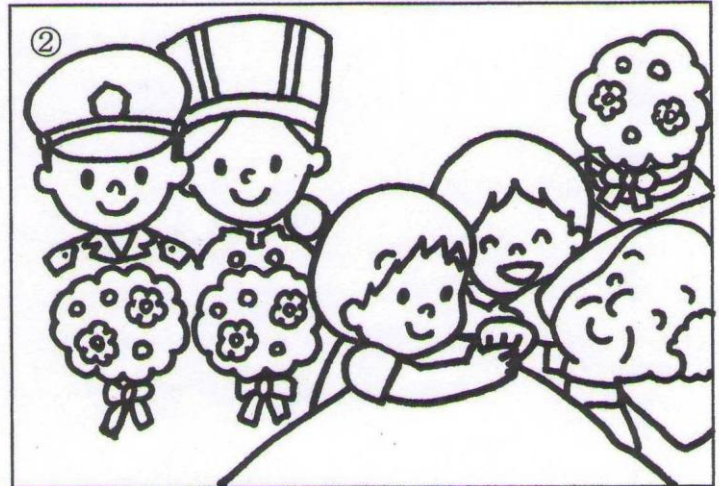
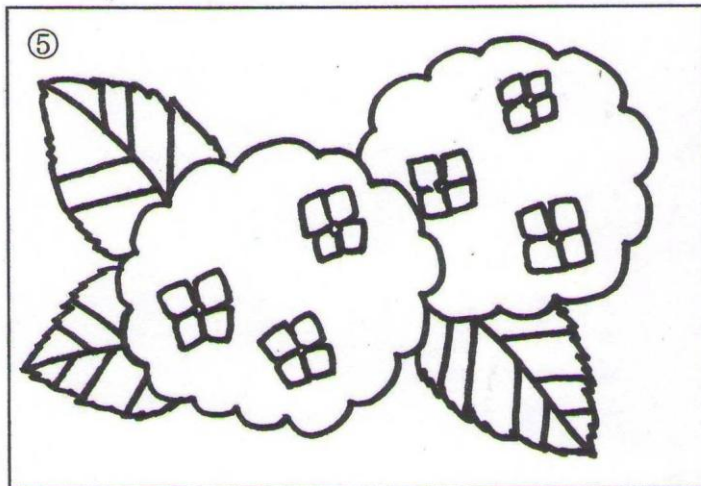
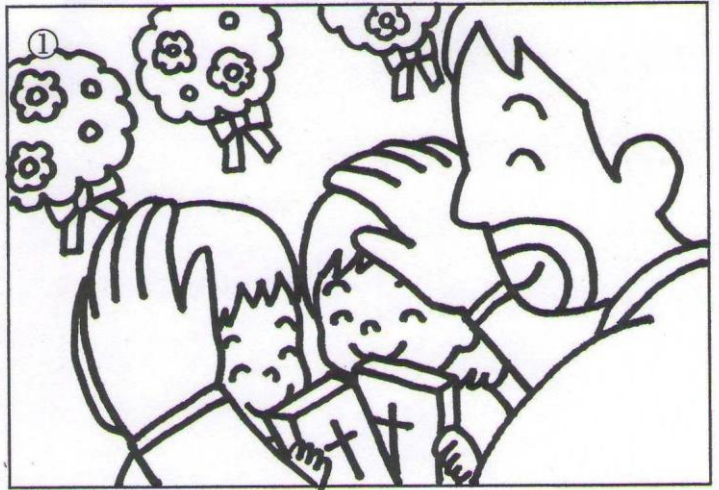
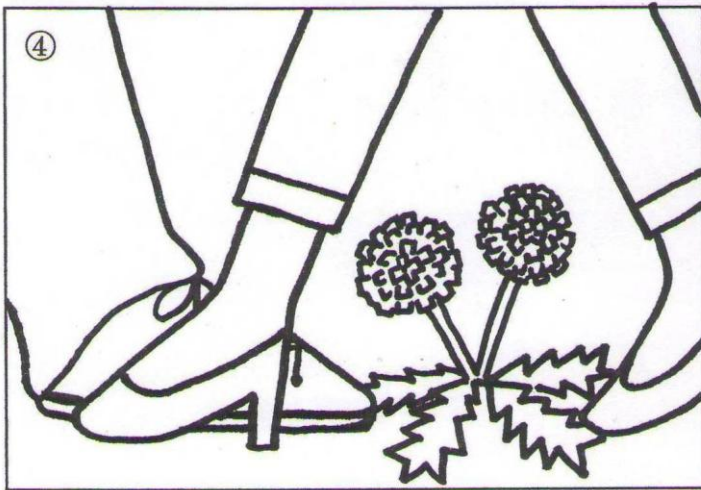
1. 天に帰られるイエス様からの世界宣教命令。その前にエルサレムに留まって祈りなさい、との命令。
2. 約120名が祈り始めた。弟子11人、イエス様の兄弟、母マリア、その他大勢の人々。
3. 心を合わせての祈り。「悔い改めの祈り」と、「聖霊を求める祈り」
4. 十日後、五旬節の日、約束の聖霊が一人一人にくだった。恐れず大胆に語る人になった。
5. 1さんの話。3歳ごろ親の別居により、自分のせいで、自分はダメだと思うようになった。
6. 小1でイエス様の大きな愛を知り受洗、小3でお友だちを教会に連れて来て、今は伝道師を目指している。



6月3日 「主の祈り パートⅡ」 マタイ 6・7～13

1. 主の祈りは、イエス様がどう祈ったらよいかわからない人のために「こんなふうに祈りなさい」と、わかりやすく教えて下さったお祈りです。主の祈りは大きく二つに分けられます。
2. 一つは、神の国のために祈ることでした。
3. 二つ目は自分たちの毎日の生活のために祈ることです。
4. あなたは、あなたに意地悪する人のことを心から赦して祈れるでしょうか。
5. 「わたしたちを試みに会わせないで…」この「試み」とは悪魔の誘惑のことです。イエス様を信じていてもこの地上で生きている限り、さまざまな試みを受けます。
6. 悪魔に負けて神様から離れてしまうことのないように、日ごとに「試みに会わせないで」と祈るよう教えて下さったのです。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月10日 「心配は無用！（花の日・子供の日）」 マタイ 6・25～34

1. レオナード先生は7才になった子ども達に聖書をプレゼントして、子ども達の頭に手を置いて神様の祝福をお祈りしました。
2. 子ども達は、美しいお花を持って、病気の人を見舞ったり、日頃お世話になっている人たちを訪問してお礼に行きました。
3. 北海道の阿寒湖のマリモを食べた魚を渡り鳥が食べ、その鳥の糞を通してヨーロッパ地方にも同じDNAを持つマリモが繁殖しているそうです。
4. 野の花は人に見られようと見られまいと繁殖のために花を咲かせます。
5. アジサイの花は日に日に色を変化させます。そんな生きた洋服は世界中どこにもありません。
6. 神様を第一とする時、私たちの考えは変えられていきます。神様はすべてを良きに導いて下さいます。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月17日 「天の父に祈ろう！」 マタイ 7・7～12

1. 今日は父の日ですが、皆さんのお父さんはどんな方でしょう。
2. あなたはお祈りする時、どのような言葉で始めますか？
3. イエス様のお祈りはどのような言葉ではじまっているのでしょうか。
4. お祈りは神様とお話することです。うれしかったこと、悲しかったこと、苦しかったこと、何でも自由にお話ししましょう。
5. イエス様はお祈りする時、「求めよ、捜せ、門をたたけ」と繰り返し勧めておられます。
6. 天の父は、信じて、熱心に求める時、一番よい時に、一番よい方法で、一番よいものを与えてくださるのです。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月24日 「びくともしない生き方とは？」 マタイ 7・24~27

1. 硬い岩まで地面を深く掘り下げて、岩の上に建つ頑丈な家を建てようとしています。
2. 岩の上に建てた家は洪水が押し寄せてもびくともしません。
3. この人は地面を深く掘るのが面倒だったので、砂地の上にそのまま家を建てました。
4. 砂の上に建てた家は、洪水が押し寄せて来るとパシヤンコに倒れてしまいました。
5. イエス様の言葉を「聞いて行かう者」を、岩の上に自分の家を建てた「賢い人」に、また「聞いても行わない者」を、砂の上に自分の家を建てた「愚かな人」に比べることができます。
6. びくともしない生き方とは、み言葉を土台とした生き方です。み言葉をしっかり心に蓄えて、実行する人になりましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。